

令和6年度 報告事項

○第5次中期経営計画 事業実施計画
－令和6年度事業評価－

第 5 次中期経営計画 事業実施計画 令和 6 年度事業評価

第 5 次中期経営計画【令和 6～8 年度】に基づいて取り組む事業のうち、主な事業の令和 6 年度の評価は以下のとおり。

1 公益目的事業

(1) 専門性・独自性の高い事業展開と事業の質の向上

目的 ・ 概要	<p>緑化普及啓発事業や公園緑地運営事業の実績と経験を活かし、専門性・独自性の高い事業を展開する。また、利用者の意見、要望を事業に反映させることで、利用者満足度の向上を図る。</p>
評価	<p>【取組状況】</p> <p>野草園でのサクラソウの栽培を継続して行い、サクラソウ展、講習会などにより普及啓発を図った。</p> <p>市民センター、町内会、学校等で花と緑の出張出前講座を実施した。</p> <p>太白山自然観察の森等から水の森公園、七北田公園等に、レンジャーを講師として派遣し、施設間の連携による、魅力あるサービスの提供を行った。</p> <p>海岸公園ではパークゴルフ月例会、初心者パークゴルフ教室を開催し、プレー環境の提供と競技の普及に取り組んだ。</p> <p>七北田公園では、七北田公園「4 シーズンズイベント」に合わせ、仙台スタジアム、体育館、都市緑化ホールが連携し、「夜のスタジアムを見て！遊んで！楽しもう！」や「ファミリー無料開放デー」、「イルミネーション&キャンドルナイト」等のイベントを実施した。</p> <p>閑散期の利用促進対策として、水の森公園キャンプ場では、冬期閉園中に「白鳥観察&焚火カフェ」を実施、七北田公園体育館では、夏期、冬期に、冷暖房設備のある研修室を会場として、中高年ストレッチ教室やおやこふれあい教室などのイベントを積極的に開催した。</p> <p>太白山自然観察の森、青葉の森緑地では、「昆虫の出現状況」、「鳥類の出現状況」、「植物の開花状況」、「自動撮影カメラにより確認された哺乳類について」等の自然環境調査を実施した。</p> <p>秋保大滝植物園の魅力アップとして、植物名札の拡充、イベント広報、ブログ等による発信を行った。</p> <p>各施設において利用者アンケートを実施し、利用者の意見、要望の把握に努め、七北田公園体育館での「親子ふれあい教室」などの新規イベントに反映させた。</p> <p>【主な課題と今後の対応】</p> <p>令和 7 年度から仙台スタジアムと体育館の指定管理者が別事業者となるが、七北田公園及び都市緑化ホールの管理受託者として、引き続き七北田公園全体の利活用促進に向け、公園内の各施設管理者や地域団体との連携を図る。</p> <p>利用者満足度の向上に向け、利用者ニーズ、施設・運営の課題や改善点などの把握に努め、七北田公園においては、公園で活動する団体と仙台市、本協会と組織する七北田公園管理運営協議会（仮称）の中で、多角的な検討を行う。</p>

【成果指標】

R6 年度成果指標	実施状況
① さくらそう保全育成事業（緑の保全） ・サクラソウに関する 6 つの事業の実施（栽培、さくらそう展、講習会（春）、講習会（秋）、自生地植え戻し、情報発信）	6 事業実施
② パークゴルフ場と運動広場でのイベント開催（海岸公園） ・月例会 9 回 200 人以上 ・初心者パークゴルフ教室 6 回 120 人以上	8 回開催 延べ 280 人参加 6 回 116 人参加
③ 七北田公園三施設による利活用の推進（七北田公園） ・各施設活用イベント 6 回以上	スタジアム 7 事業 体育館 11 事業 都市緑化ホール 9 事業 合計 27 事業実施
・初年度参加者数カウント	スタジアム 2,601 人 体育館 873 人 都市緑化ホール 25,346 人
・参加者アンケート調査の満足度 80%以上	スタジアム 96.5% 体育館 98.4% 都市緑化ホール 93.3%
④ 利用者満足度の向上（各施設） ・利用者アンケート調査の満足度 80%以上	94%

(2) 新たな施設管理形態への戦略的な対応

目的 ・ 概要	新設の業務対象施設や、指定管理、パーク PFI などの新たな管理形態に対応するため、特定費用準備資金の創設などについて戦略的に検討するとともに、プロジェクトチームの設置など、組織体制を含めた計画的な取り組みを進める。
評価	<p>【取組状況】</p> <p>七北田公園の一部（仙台スタジアム及び体育館）の指定管理者選定に申請を行ったが、審査の結果、非選定となった。今回選定された事業者の事業計画の分析、検討を行い、次期管理者募集に向け準備を進める。</p> <p>榴岡公園 P-PFI のサウンディング、現地説明会に参加した。応募については、設備投資等の課題があることから見送った。</p> <p>指定管理業務における一般管理費および収益事業における収益からの財源確保が困難となり、特定費用準備資金の創設に至らなかった。</p> <p>【主な課題と今後の対応】</p> <p>新たな施設、管理形態への対応については、常に情報を収集し、参画の可能性を検討する。</p>

【成果指標】

R6 年度成果指標	実施状況
① 特定費用準備資金の創設（総務課）	
・事業計画の作成	作成に至らず
・年度毎の積立額達成	—
② 指定管理業務の確実な受託（七北田公園）（施設管理課）	
・仙台スタジアム・体育館指定管理者の受託	非選定

(3) 市民・NPO・企業等との連携協力

目的 ・ 概要	市民協働や様々なステークホルダーとの協調により、事業の質の向上を図り、事業効果を高める。また、本協会は税法上の特定公益増進法人であり、寄付金税制優遇が受けられることをHP等でPRし、寄付の受け入れを推進する。
評価	<p>【取組状況】</p> <p>新緑祭には、緑の活動団体等の23団体が出展し、緑化の普及啓発を行った。未来へつなぐ学校花壇事業により、希望する小中学校に花苗の提供を行った。</p> <p>萩まつりを、関連企業・団体との協働により実施した。新規のプログラムを取り入れ内容の充実を図ったが、天候に恵まれず、入園者は昨年度を下回った。</p> <p>ふるさとの杜育樹事業では、市民、学校、企業などの育樹活動を支援し、緑による防災システムの体験の場を提供した。</p> <p>七北田公園管理運営協議会（仮称）、水の森公園運営協議会、海岸公園運営協議会、泉区まちづくり推進協議会などへの参加・運営を通して、市民活動団体やNPO、関係事業者と連携した公園管理を進めた。</p> <p>野草園でのガイドボランティアによる活動、向山中央公園での向山小学校と連携したどんぐりの森づくりプロジェクト、仙台スタジアム、七北田公園体育館、都市緑化ホールでの花壇づくりなどにより、市民協働の公園管理を推進した。</p> <p>ふるさとの杜再生プロジェクトにおいて、企業からの資材提供を受けた。参加団体からプロジェクトへの寄付金があったが、協会への直接的な寄付とはならなかった。</p> <p>【主な課題と今後の対応】</p> <p>育樹事業は、樹木の生長に伴い、これまで行ってきた除草活動から活動内容を変更する段階に来ており、育樹サポーターの協力を得ながら、荒浜園場の利活用を含め、内容を検討する。</p> <p>七北田公園管理運営協議会（仮称）は、準備会において構成員や規約などの検討を行う。</p> <p>連携団体の高齢化が課題となっており、会員の確保に向けた広報などの支援を行っていく。</p> <p>寄付行為等の積極的活用に向け、本協会が公益法人として直接寄付金の提供を受けられるよう、協会HP等によるPRを行い、受け入れ手続きを整備する。</p>

【成果指標】

R6 年度成果指標	実施状況
① 市民協働による緑の普及（施設管理課）	
・学校花壇支援件数 15 件	15 件
② 萩まつりの充実（緑の保全）	
・まつり開催期間中の入園者数 300 人/日以上	194 人/日
③ ふるさとの杜育樹事業の推進（海岸公園）	
・育樹会 4 回 160 人以上	3 回 127 人参加
・育樹体験 8 校 300 人以上	9 校 382 人参加
・育樹活動 5 団体 400 人以上	延べ 7 団体延べ 557 人参加

(4) 安全・安心に向けた取り組み

目的 ・ 概要	利用者の安全確保を最優先に、消火訓練や避難訓練、AED を使用した救命講習等に積極的に取り組む。
評価	<p>【取組状況】</p> <p>普通救命講習、遊具の日常点検講習、消防訓練などの他、大規模災害発生時の対応強化に向けた全体訓練を各施設で実施した。</p> <p>感染症対策として、手指消毒、換気、必要に応じたマスク着用等、基本的な感染症対策を励行した。</p> <p>防災バックアップ機能の強化として、燃料供給業者との災害協定の締結や、電力喪失時の対策として蓄電池の配備を行った。</p> <p>【主な課題と今後の対応】</p> <p>七北田公園については、令和 7 年度から仙台スタジアムと体育館の指定管理者が別事業者となるが、緊急時には各施設管理者と連携した、公園一体での対応が必要となるため、日頃からの情報共有、体制維持に努める。</p>

【成果指標】

R6 年度成果指標	実施状況
① 安全対策講習等、各種訓練の実施及び危機管理体制の強化（各施設）	
・ 普通救命訓練の実施	協会全体 4/22 葛岡事業所 6/5
・ 消防訓練の実施	青葉山公園庭球場 9/3、2/14 湯元公園 3/5 水の森公園キャンプ場 2/19 太白山自然観察の森 12/4 海岸公園センターハウス・パークゴルフ場 8/27、2/13 葛岡斎場 7/2、3/6 葛岡墓園 7/10 いずみ墓園 8/22、2/18 仙台スタジアム 7/24 七北田公園体育館 6/27、12/25
・ 大規模災害等の全体訓練の実施	野草園 4/3 海岸公園センターハウス・パークゴルフ場 11/5 仙台スタジアム・七北田公園体育館・都市緑化ホール 6/27

2 収益事業

(1) 収益率向上への取組強化

目的 ・ 概要	収益率向上に向けて、商品企画、コスト管理、出店計画など、多角的な営業戦略を積極的に推進する。
評価	<p>【取組状況】</p> <p>八木山動物公園内のグーゲーテラスで、季節限定メニューとして「ガパオライスボウル」等の販売を行ったほか、売店ではレッサーパンダのオリジナルぬいぐるみの企画、販売を行った。動物公園ネーミングライツ権取得者（藤崎百貨店）とのコラボ商品として、動物クッキーをイベント時に試験販売した。</p> <p>施設と連携した商品として、野草園記念誌「70年のあゆみ」を刊行したほか、七北田公園オリジナルポストカードを製作し好評を得た。</p> <p>八木山動物公園や七北田公園の冬季間のイベントと連携した営業で、誘客を推進した。</p> <p>八木山動物公園再整備について、仙台市と情報共有を行い、現施設の撤去、工事期間中の営業計画について検討を行った。</p> <p>新施設の受託運営に備える特別建設費用積立金については、収益事業の中で財源を確保することが出来なかった。</p>

	<p>【主な課題と今後の対応】</p> <p>商品の原価高騰を適切に価格に反映させるなど、収益率の改善を図り、特別建設費用積立金の財源を確保する。八木山動物公園アフリカ園の再整備期間中、飲食、物販サービスの継続的な提供を検討、実施するとともに、令和10年度供用開始に備え、特別建設費用積立金による、資金準備を進める。</p>
--	---

【成果指標】

R6 年度成果指標	実施状況
<p>① 食堂、売店における商品企画の充実（事業課）</p> <p>・実施計画作成</p>	<p>3 商品 作成済</p> <p>・ガパオライス</p> <p>・レッサーパンダぬいぐるみ</p> <p>・動物クッキー</p>
<p>・売上げ目標達成</p>	<p>104%</p>
<p>② 他施設と連携した新商品の企画検討（事業課）</p> <p>・企画検討</p>	<p>2 商品 企画検討済</p> <p>・アクセサリー、キーホルダー（野草園）</p> <p>・ポストカード（七北田公園都市緑化ホール）</p>
<p>・実施計画作成</p>	<p>2 商品 作成済</p> <p>・記念誌「70年のあゆみ」（野草園）</p> <p>・缶バッジ（海岸公園）</p>
<p>③ 八木山動物公園や勾当台公園の再整備事業中の仮設店舗や事業後の新施設の受託運営（事業課）</p> <p>・資金計画作成</p>	<p>作成に至らず</p>
<p>・年度毎の積立額達成</p>	<p>—</p>

(2) 利用者サービスの向上

目的 ・ 概要	<p>キャッシュレス化による利便性の向上、ポイント還元などの各種特典サービス、公園イベントへの出店など、利用者サービスの向上に取り組む。</p>
評価	<p>【取組状況】</p> <p>八木山動物公園内グーゲーテラスの食券販売機、物販用レジを、キャッシュレス対応のものに更新した。</p> <p>Pokémon GO Fest 2024：仙台（七北田公園）、東北絆まつり 2024 仙台（青葉山公園）、泉区民ふるさとまつり（七北田公園）などのイベントに出店した。</p> <p>東北大学萩友会の優待割引特典や藤崎百貨店のお正月福袋企画などで特典サービスの提供を行ったほか、テイクアウトメニューの拡大により、利用者サービスの向上を図った。</p>

	<p>【主な課題と今後の対応】 利用者ニーズと運用経費を勘案し、効果的なキャッシュレス化を進める。</p>
--	--

【成果指標】

R6 年度成果指標	実施状況
① キャッシュレス化の推進（事業課） ・新規キャッシュレス導入数1件以上	1件（八木山動物公園ゲージテラス）
② 公園イベント等への出店の推進（事業課） ・イベント出店数1件以上	3件 Pokémon GO Fest 2024：仙台（七北田公園） 東北絆まつり2024 仙台（青葉山公園） 泉区民ふるさとまつり（七北田公園）

3 組織運営

(1) ガバナンスの向上と社会貢献の推進

目的 ・ 概要	<p>公益財団法人としての社会的な使命、責任、役割を果たしていくため、職員一人一人のコンプライアンス意識を高めるとともに、経営計画で設定したSDGs 事業を推進する。</p>
評価	<p>【取組状況】 新規採用職員、係長級以上の職員を対象にコンプライアンス研修を実施したほか、全職員が、倫理・サービスチェックシートを使用した自己確認を行い、所属長と認識の共有を図った。ハラスメント対応として各施設に配置するハラスメント相談員が、仙台市主催の研修会に出席した。 経営計画に位置付けたSDGs 事業は、40 事業のうち38 事業を実施した。希望者が無かった樹木剪定講習会と、学校行事のスケジュールの関係で開催できなかったいずみ墓園自然観察会は未実施となった。 太白山自然観察の森、青葉の森緑地における動植物の調査報告書を協会ホームページに掲載したほか、館内展示やイベント、ガイド、ブログ等で発信した。</p> <p>【主な課題と今後の対応】 水の森公園キャンプ場で行っている昆虫相調査事業報告書についても、公表を検討する。海岸公園再生事業モニタリング調査は10 年間の調査期間を終了したことから、令和7 年度に報告書を作成する。</p>

【成果指標】

R6 年度成果指標	実施状況
① コンプライアンスの確保（総務課）	
・ 事業発表会 1 回以上	9/26「SNS など情報発信に係る意見交換会」
・ コンプライアンス等研修 2 回以上	2 回実施
② SDGs の推進（各施設）	
・ SDGs 事業 40 件以上	38 件実施
③ 調査研究成果の発信（緑の保全）（海岸公園）	
・ 緑の保全 3 件以上	6 件実施 （太白山自然観察の森） ・ 昆虫の出現状況 ・ 植物の開花状況 ・ 鳥類の出現状況 ・ 自動撮影カメラにより確認された哺乳類について （青葉の森緑地） ・ 昆虫の出現状況 ・ 植物の開花状況
・ 海岸公園 1 件以上	自然環境モニタリング調査 （調査期間 H27～R6） 令和 6 年度調査完了 令和 7 年度報告書作成 令和 8 年度公表

(2) 人材育成の充実

目的 ・ 概要	より質の高いサービスを組織として適正に提供できるよう、職員の専門能力向上に計画的に取り組む。
評価	<p>【取組状況】</p> <p>業務上必要な資格を職員が計画的に取得できるよう、資格取得計画を策定した。自然観察指導員、公園管理運営士、パークゴルフ指導員、刈払い機取扱作業員、火葬技術管理士、墓地管理士等について、講習会の受講や、職員の資格取得を進めた。そのほか、仙台市や関係団体等が開催する研修を受講し、職員の能力向上に努めた。</p> <p>【主な課題と今後の対応】</p> <p>職員の資格保有状況を把握し、資格取得計画の適切かつ柔軟な運用を図る。</p>

【成果指標】

R6 年度成果指標	実施状況
① 専門研修等の充実、資格取得の計画的な実施（総務課）	
・ 内部専門研修 1 回以上	10/24 樹木剪定講習会
・ 資格取得計画作成	作成済
・ 資格取得者数計画達成	達成 資格取得、講習受講 22 人

(3) コスト削減の徹底

目的 ・ 概要	デジタル化による事務の効率化、業務経費の見直し、施設の計画的な保全等により、業務のコスト削減を図る。
評価	<p>【取組状況】</p> <p>各種保険等の申請において、電子申請サービス「e-Gov」の活用を開始し、手続き事務の効率化、ペーパーレス化を図った。</p> <p>評定河原公園駐車場にオートゲートを設置し、施錠開錠作業を省力化した。</p> <p>各施設において、電気、ガス、水道などの使用量縮減に取り組むとともに、スケールメリットの活用や調達業者選定の工夫などにより、コスト削減を徹底した。</p> <p>葛岡斎場の主燃焼炉内セラミック貼り替えやエレベーター改修を実施したほか、仙台スタジアム、七北田公園体育館等の計画的修繕を行った。</p> <p>【主な課題と今後の対応】</p> <p>開設から 23 年が経過した葛岡斎場は、修繕箇所が増えてきていることから、仙台市、指定管理構成員と情報共有を密にし、計画的な修繕を行っていく。</p>

【成果指標】

R6 年度成果指標	実施状況
① デジタル化の推進（総務課）（各施設）	
・ ロードマップの作成	検討中
・ 押印の廃止	人事評価書類の一部で実施
・ 事務処理の電子化の試行	e-Gov 電子申請導入済

(4) 情報の積極的な発信

目的 ・ 概要	協会ホームページをリニューアルするとともに、情報誌の内容を充実させ、SNS での速達性のある発信を強化する。
評価	<p>【取組状況】</p> <p>協会ホームページをリニューアルし、「花とみどりの相談室」のコンテンツを追加したほか、水の森公園キャンプ場のホームページを新たに開設した。</p>

	<p>情報誌「杜 mori げんき」の春夏号を発行、秋冬号は誌面をリニューアルした。 太白山自然観察の森や青葉の森緑地などの各施設で、ブログ、Instagram、Facebook 等の SNS による情報発信を行った。</p> <p>【主な課題と今後の対応】 SNS による情報発信では、施設によってこれまで対応していなかったプラットフォームの開設に取り組み、発信力の強化を図る。</p>
--	--

【成果指標】

R6 年度成果指標	実施状況
① 情報ツールを活用した積極的な発信（総務課）（各施設）	
・ HP 閲覧件数前年度以上	516,038 件 前年度比 101.6%
・ SNS 発信件数カウント	303 件
・ 太白山ブログ月に 4 回発信、登録者 30 人以上	52 回/年発信 登録者 9 人
・ 青葉の森緑地インスタフォロワー100人以上	278 人